

# 高エネルギー X線 CT 受託分析

株式会社 光子発生技術研究所 / 株式会社 みらくるセンター

## 焦点寸法 0.3mm の高分解能

分解能：従来 3mm⇒弊社 0.3mm  
金属の大型構造物を 0.3mm の  
高分解能で非破壊検査が可能です。

## 撮影時間が 1 検体 20 分

2次元検出器を用いることにより  
水平方向と高さ方向を 1 度に撮影でき、  
お急ぎの案件も素早く対応可能です。

## 密度差に対し非常に高感度

構造物の密度を、 $0.4\text{g/cm}^3$  の  
密度差で識別できます。

## STL データ作成

X線 CT は透過撮影を行うため、  
表面の構造だけではなく、内部の  
構造も分かります。

また、複数素材の大型構造物も  
素材ごとに切り分けて STL データを  
作成することが可能です。

## 欠陥分布解析

鋳物や 3D プリンター制作物などの  
内部の巣や異種介在物をソフトで  
解析し、大きさごとに着色します。  
これにより、欠陥の分布や形状を  
定量的に解析することができます。

この他、寸法計測や密度測定など、様々な解析を行っております。  
お気軽に、ご相談ください。 [bunseki@photon-production.co.jp](mailto:bunseki@photon-production.co.jp)

CT 検査実績の動画は [YouTube](#)

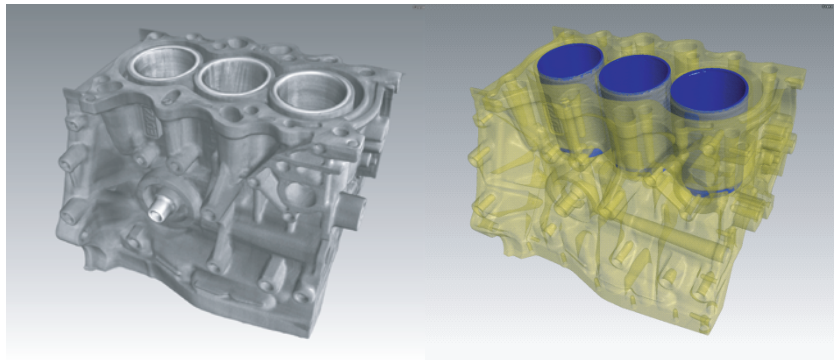
光子研



光源焦点寸法		0.3mm 以下
検出可能欠陥寸法		0.3mm 以上
X線透過厚	鉄	300mm
	アルミ	800mm
	銅	230mm

CT 撮影		最大拡大	最小拡大
CT 撮影領域 直径	標準	11cm	30cm
	オフセット	19cm	53cm
CT 撮影領域	高さ	11cm	30cm
視野分解能		$60\mu\text{m}$	$153\mu\text{m}$
撮影時間	標準	20 ~ 30 分	
	オフセット	30 ~ 45 分	

CT-3D モデル → STL-3D モデル



シリンダブロック 断層画像 (欠陥着色)

